

# 法藏館書店ニュース 8月

## 目 次

話題の本	P1
法藏館新刊案内	P2
法藏館重版案内	P3
法藏館刊行予定案内	P3~4
法藏館書店新着案内	P4~11

特集1:お地蔵さんに関する本	P12~13
特集2:法藏館書店 2023年・上半期売行ベスト20	P14
お知らせ	P15
法藏館書店ベスト10・メール配信サービスご案内	P16



## ★お知らせ★ 8、9月の書店休業日

8月のお休み: 6日・11日~16日(お盆休み)・20日・27日

9月のお休み: 3日・10日・17日・24日

## 話題の本

●秋田魁新報(2023/7/8)

『神々の精神史』 [法藏館文庫]

小松和彦著・伊藤慎吾解説・文庫判・432頁  
1,540円・ISBN:978-4-8318-2645-9

●宮崎日日新聞(2023/7/2)

●静岡新聞(2023/6/18)

●沖縄タイムス(2023/6/17)

●琉球新報・下野新聞(2023/6/11)

●高知新聞(2023/6/10)

『信仰か、マインド・コントロールか

一カルト論の構図』 [法藏館文庫]

橋井義秀著・文庫判・384頁・1,210円  
ISBN:978-4-8318-2647-3

●週刊仏教タイムス(2023/6/29)

●奈良新聞(2023/6/11)

『生きものたちと仏教のはなし』

華園真慶著・四六判・112頁・1,430円  
ISBN:978-4-8318-2460-8

●毎日新聞(2023/6/26)

『室町時代の祇園祭』

河内将芳著・四六判・248頁・1,980円  
ISBN:978-4-8318-6263-1

●六大新報(2023/6/25)

『真言密教事相概論』

潮 弘憲著・A5判・512頁・9,900円  
ISBN:978-4-8318-6397-3

●中外日報(2023/6/16)

『唯識—これだけは知りたい』

加藤朝胤監修・船山 徹・石垣明貴紀著  
四六判・336頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-7771-0

●世界日報(2023/6/11)

『近代日本の国家と浄土真宗  
—戦争・ナショナリズム・ジェンダー』

福島栄寿著・A5判・294頁・4,180円  
ISBN:978-4-8318-5569-5

●名古屋御坊(2023/6/10)

『真宗とは何か』

鈴木大拙著・佐藤 平 頭明訳  
四六判・296頁・3,080円・ISBN:978-4-8318-8787-0

●世界日報・●伊勢新聞(2023/5/25)

『増補改訂 近代仏教スタディーズ  
—仏教からみたもうひとつの近代』

大谷栄一・吉永進一・近藤俊太郎編  
A5判・352頁・2,200円・ISBN:978-4-8318-5580-0

# 法藏館新刊案内

## ◆唯識説の深層心理ことば

—『撰大乘論』に基づいて

小谷信千代著・四六判・320頁・4,180円・ISBN:978-4-8318-7096-4

あらゆる物事は心の現れと説く唯識。世界が現象する経緯を、哲学的整合性をもって理論的に説明し得る「ことば」の哲学として展開。

### ■目次

序 章

一 無著の時代、二 唯識思想における「ことば」

第一章 唯識ということ

第二章 アーラヤ識説

第三章 三性説 ほか

ためし読み



より精緻により深く  
唯識の「ことば」の哲学へ

【仏教学】

## ◆新装版 現代語訳 親鸞全集 5

—言行・伝記

真継伸彦訳・四六判・264頁・2,420円・ISBN:978-4-8318-6598-4

親鸞聖人の全著作を網羅し、現代人が平易に読める現代語訳の決定版全5巻。最終巻、歎異抄・口伝鈔・改邪鈔ほか「言行・伝記」。

### ■目次

わが歎異抄わが親鸞

改邪鈔

御俗姓

歎異抄

御伝鈔

解説

執持鈔

報恩講式

語註

口伝鈔

歎徳文

ためし読み



新装版 (上巻: 1998年1月発行 / 下巻: 1998年3月発行)

【佛教／真宗】

## ◆親鸞聖人出家得度時の無常詠歌の謎

【佛教／真宗】

中路孝信著・四六判・138頁・1,650円・ISBN:978-4-8318-8783-2

出家得度時に9歳の親鸞聖人が“はかない桜の花”に“明日をも知れぬ人の命”を重ねて詠んだとされる、真実信心のお勧めの歌。それは、本当に親鸞聖人が詠んだ歌だったのか?

### ■目次

推薦の辞(浄土真宗本願寺派勸学 林智康)

総 説 親鸞聖人出家得度時の詠歌

第一章 親鸞聖人と詠歌

第二章 新展開 蓮如上人の詠歌と諸伝

第三章 親鸞聖人の伝承

——「親鸞聖人御臨末の御書」についての一考察——

ためし読み



# 法藏館重版案内

## ◆「たすけたまへ」の浄土教

——三業帰命説の源泉と展開

井上見淳著・A5判・416頁・6,600円・ISBN:978-4-8318-7926-4

西本願寺史上最大の異安心論争「三業惑乱」が、蓮如から近代までの浄土真宗の思想の根幹にかかわる大問題であつたことを浮き彫りに！ 領解文についての論述あり。

### ■目次

- 第一章 「たすけたまへ」の浄土教
- 第二章 「たすけたまへと申す」考
- 第三章 三業(欲生)帰命説の伝統に関する考察
- 第四章 「領解文」広布の経緯に関する研究 ほか

2刷

【仏教／真宗】



# 法藏館刊行予定案内

## 〈2023年9月 刊行予定〉

### ◆ひとりふたり・・——報恩講を迎える

四衛 亮編・A5判・24頁・136円・ISBN:978-4-8318-1168-4

【仏教／真宗】

身近なことから真宗の教えにふれる聞法誌。人気連載多数で、わかりやすくて面白い、参考になる、気軽に読める、と好評です！

### ◆住職必携——真宗大谷派儀式作法

大谷制以知著・A5判・224頁・2,860円・ISBN:978-4-8318-8785-6

【仏教／真宗】

調声・声明の作法、本堂内陣の莊嚴、各種法要の式次第など、お勤めの基礎から住職実務までを図や写真入りで詳しく説明。住職やこれから住職になる方、そして僧侶も必携の書！

### ◆合掌の道——現代の課題に問われつつ「蓮如上人御影道中」を歩く

川島弘之著・四六判・170頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-8799-3

【仏教／真宗】

喜びも悲しみも、出会いも別れも、人生は「合掌に至る道」だった——。人生に虚しさを覚え、生きる実感を求めて放浪生活に身を投じた著者が出遭ったものとは。

### ◆江戸時代の官僚制 法藏館文庫

藤井讓治著・文庫判・272頁・1,210円・ISBN:978-4-8318-2652-7

【日本史／近世】

一次史料に基づく堅実な分析と考察から、幕藩官僚＝「職」の創出過程とその実態・特質を明瞭かつコンパクトに論じた日本近世史の快著。

## ◆宗教民俗学

法藏館文庫

【民俗／日本史】

高取正男著・柴田 實・村上紀夫解説・文庫判・384頁・1,540円・ISBN:978-4-8318-2653-4

民俗学の見地から日本宗教史へとアプローチし、日本の信仰の淵源をたずねる。著者の真骨頂ともいるべき民間信仰史に関する論考を精選。

## ◆天狗と修験者——山岳修験とその周辺

法藏館文庫

【民俗／

宮本袈裟雄著・鈴木正崇解説・文庫判・272頁・1,320円・ISBN:978-4-8318-2654-1 仏教】

修験道の通史、天狗や怪異伝承、修験者の特性や信仰の実態、恐山信仰などを考察。多様な事例から修験者の固有信仰を幅広く論じる。

## ◆近世思想と仏教

末木文美士著・A5判・416頁・4,950円・ISBN:978-4-8318-6279-2

【仏教／思想史】

「近世仏教堕落論」が克服された今日に、多様で複雑な近世仏教の特質を探るための論点を提示。教理教学のほか、文学作品等も押さえつつ、近世思想全体における仏教の位置を問う。

# 法藏館書店新着案内

## ◆親鸞の念佛三昧論

武田龍精著・四六判・335頁・2,750円〈永田文昌堂〉

法照禪師の「念佛三昧これ真なり」の著名なる一句について、親鸞聖人による真宗の真実義が念佛三昧であることを解明せんとした必読の一冊。

### ■目次

- 第一章 念佛三昧は、これ真の無上深妙の門なり
- 第二章 教行証文類における念佛三昧に関わる他の重要諸文
- 第三章 源信の念佛三昧論



## ◆ただ念佛して〔新装版〕——親鸞・法然からの励まし

菱木政晴著・四六判・126頁・2,420円〈白澤社〉

浄土とは何か。往生するはどういうことか——。釈迦・法然・親鸞の言葉から11の章句を選び出し、平易な現代語訳で紹介し、専修念佛の方法をあきらかにする。平和と平等の希望を捨てない人のための異色の仏教書、新装版。

### ■目次

- 釈迦・法然・親鸞の言葉から(口絵)
- 序 章 専修念佛と弾圧
- 第1章 釈迦の教え
- 第2章 浄土教と口称念佛の出現
- 第3章 革命的思想家・法然 ほか



## ◆真宗兒童聖典

真宗大谷派青少幼年センター著・A5判・218頁・1,100円(東本願寺出版)

『仏説無量寿經』『仏説觀無量壽經』『仏説阿彌陀經』「正信偈」のこころを伝えることを願いに1924(大正13)年から1926(大正15)年にかけて『兒童と宗教』(真宗大谷派社会課機関誌)に連載された「真宗兒童聖典私考」をもとに、現代の言葉に分かりやすく語りなおし書籍化。

### ■目次

仏説無量壽經  
仏説觀無量壽經  
仏説阿彌陀經  
正信偈



## ◆2023年 安居本講 教行信証「信卷」(本)試考 ——本願力回向の信心

廣瀬 惺著・A5判・271頁・4,400円(東本願寺出版)

2023年7月開講の安居本講のテキスト。

### ■目次

序章 真宗開顕  
　—法然から親鸞へ—  
第一節 真宗興隆  
第二節 真宗開顕  
第三節 「信卷」の構成  
第一章 「別序」の展開  
第二章 己証開顕の文類と自釈  
　第一節 积家の宗義(一)  
　第二節 論家の宗義  
　第三節 积家の宗義(二)  
　第四節 諸仏如來の真説  
　第五節 文類総結

### 第三章 三心一心の問答

第一節 字訓釈

第二節 仏意釈

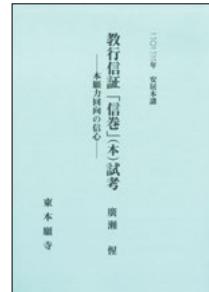
### 第四章 三心一心の問答の結び

第一節 三心一心の問答結釈

第二節 大信嘆德

第三節 菩提心釈

第四節 勸信



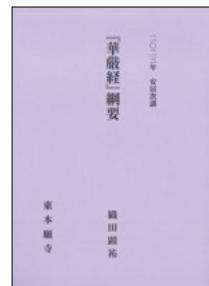
## ◆2023年 安居次講 『華嚴經』綱要

織田顕祐著・A5判・177頁・4,400円(東本願寺出版)

2023年7月開講の安居次講のテキスト。

### ■目次

第一章 『華嚴經』の骨格  
第二章 『華嚴經』はどうしてこんな構成になっているのか  
第三章 七處八会による各品概説  
第四章 親鸞聖人と『華嚴經』



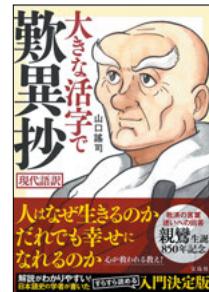
## ◆大きな活字で歎異抄 現代語訳

山口謙司著・A5判・127頁・1,430円〈宝島社〉

人はなぜ生きるのか。だれでも幸せになれるのか——。親鸞に学ぶ、身も心も楽になる考え方。「歎異抄」原文と、わかりやすく訳した現代文を交互に掲載した、すらすら読める入門決定版。

### ■目次

- 第一章 地獄こそが人間の行き先?
- 第二章 悪人こそが救われる?
- 第三章 念仏を唱えるだけでよい?
- 第四章 親鸞の弟子の嘆き ほか



## ◆新・空海論——仏教から詩論、書道まで

竹村牧男著・四六判・474頁・4,620円〈青土社〉

深い哲学性をおびた密教思想を日本にもたらし、さらにはその詩や書によって文化にも多大な影響をあたえた空海。空海とはいったい何者なのか、そしてその哲学の核心とは何か。奇跡のような生涯と圧倒的な思想の深淵を紐解く。

### ■目次

- 第一章 長安往還の旅について
- 第二章 もう一人の師・般若三藏
- 第三章 最澄との交流と別離
- 第四章 空海の著作の概要 ほか



## 弘法大師空海ご誕生一千二五〇年記念

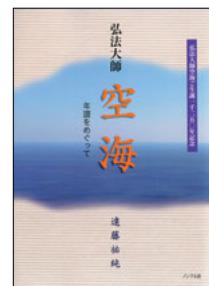
### ◆弘法大師 空海——年譜をめぐって

遠藤祐純著・四六判・220頁・3,520円〈ノンブル社〉

金剛頂經、『大日經』の諸註釈書や戒律の研究を数多く著してきた著者が、入唐時に未曾有の宗教体験を重ね、日本における密教の展開を託された空海について、「われわれは今日、それを理解、体証するため、現存の空海未見の梵本、あるいは西藏訳された諸註釈書、要義集などをもって、従来の理解に留まることのない、柔軟な研究姿勢が求められているのではなかろうか」とする。

### ■目次

- 一、出自
- 二、都に上る
- 三、入唐
- 四、虚往実帰 ほか



## ◆増補改訂 初瀬の寺散歩——私の長谷寺論

星野英紀著・四六判・246頁・2,750円(ノンブル社)

好評を博した長谷寺の博物誌の増補改訂版。新しく「だだおし」「香港居士林」「廊坊家」の3章を加え、長谷寺に両立する日常と非日常、聖なる世界と聖ではない俗の世界を宗教学者ならではの焦点でとりあげる。

### ■目次

- 一、本尊十一面觀世音をめぐるナゾ
- 二、古代長谷寺と法華説相図
- 三、「わらしへ長者」
- 四、長谷寺の拡がり ほか



## ◆鎌倉仏教——密教の視点から

智山勧学会編・A5判・410頁・4,950円(大蔵出版)

平成二八年より令和三年まで、密教の視点から鎌倉期の仏教を論じてきた学術大会や談話会などの講演をもとにした成果である。歴史学、仏教教理学、宗教学や文学など、さまざまな角度から総合的に論ずる画期的な論集!!

### ■目次

- 第一部 鎌倉仏教にとっての密教
- 第二部 密教の思想的展開
- 第三部 密教と諸宗
- 第四部 密教の諸相



## ◆評伝 良寛——わけへだてのない世を開く乞食僧

阿部龍一著・A5判・555頁・8,800円(ミネルヴァ書房)

仏教を深く修めただけでなく、儒教・道教の知識にすぐれ、詩歌や書を2000以上も生み出した良寛。彼に生家を捨て、曹洞宗門とも決別する決断をさせたものは一体何だったのか。他者の救済に気を配るようになったのはいつで、帰郷へと誘ったものは何だったのか。書や詩歌の制作と仏教の実践は彼の内面でどう結びついていたのか。地位も名譽も財産も捨て果ててどのように人々に幸福を与えようと考えたのか。本著では従来の伝記類が見落としていた点を軸として洗い出し、全く新しい良寛像を描き出す。

### ■目次

- 序章 大正五年春の良寛—良寛の近代性を求めて
- 第1章 良寛の生い立ちと教育
- 第2章 失踪、放浪、出家—良寛の疾風怒濤時代
- 第3章 良寛の禪の修行と宗門教団 ほか



# ◆霊峰の文化史

## —世界遺産・富士山と世界の山岳信仰

秋道智彌著・A5判・332頁・3,520円〈勉誠出版〉

信仰の対象とされ、さまざまな神話を持ち、その土地独自の方法で祀られる「霊峰」。人はなぜ山を見て畏敬の念をもつのか。「霊峰」について人類学・民俗学の立場から考え、人が山に込める想いを解き明かす。

### ■目次

- 第1章 山岳信仰と世界観
- 第2章 アニミズムと靈性
- 第3章 山岳信仰の基層と民俗
- 第4章 修験道と山 ほか



# ◆蜜の味をもたらすもの

## —古代インド・スリランカ仏教説話集

及川真介著・A5判・485頁・4,950円〈春秋社〉

13世紀にスリランカで編纂され、今もなお上座部仏教の東南アジアで読み継がれる仏教説話集『ラーサヴァーヒニー』。布施の重要性と、それによる天界へ転生する功德を説く103話。現代語訳。南アジアと仏教ならではの味わいあふれる因果の物語。

### ■目次

- ダンマソンダカ(法に酔う者)品 第一
- ナンディ王品 第二
- 夜叉をだました人品 第三
- マハーセーナ王品 第四
- 仔鹿品 第五 ほか



# ◆唯識の心と禪

太田久紀著・四六判・150頁・1,870円〈大法輪閣〉

唯識に立って道元禪を想い、道元に立って唯識の基本的な性格を、明らかにしようとした法相唯識の概論書。

### ■目次

- 一、心の探究—心を以って心を学ぶ
- 二、道元禪師と唯識
- 三、宝巖興隆和尚をたずねて
- 四、管長さん、約束がちがいます



## ◆人はみな仏である

——白隱禪師坐禪和讃・一転語

朝比奈宗源著・四六判・223頁・2,200円(春秋社)

4歳で母を、7歳で父を亡くしたことを機縁に、「死んでも死はないいのち」とは何かを求めて坐禅修行の道に入り、ついにすべての人は仏であり「仏心」をもっていると悟達された。本書は白隱禪師の有名な「坐禅和讃」を素材に「仏心」に休らう人の生き方を語る法話集。禪機に溢れた老師の語録である「一転語」を付す。

### ■目次

白隱禪師坐禅和讃

朝比奈老師の一転語



## ◆まんが版 死にゆく人の心に寄りそう

——医療と宗教の間のケア

玉置妙憂監修・まんが:PECO・四六判・175頁・1,430円(光文社)

がんの治療を拒み、在宅での死を選んだ夫。それを看取った妻は何を見て、何を感じるのか。看護師で僧侶の玉置妙憂のベストセラーを元に、静かな死を描いた【まんが版】

### ■目次

序章 “看取り”は大仕事

1章 在宅で逝くことを選んだ夫との2年間

2章 亡くなる2か月前のアクシデント

3章 「入院させるべきだ」という周囲との葛藤 ほか



祥伝社新書 681

## ◆これからのかたち

井出悦郎著・新書判・269頁・1,078円(祥伝社)

人々と寺院を結ぶポータルサイトの主宰者が、「供養の英知を持つ多くの僧侶に力を借り、現代における死者とのつながり、供養という営みについて考察し、一人ひとりに合った理想の供養を実現しようとするものです。そのための具体的なノウハウも開陳しています。

### ■目次

第1章 供養は何のためにある?

第2章 変わりつつある供養

第3章 失敗する供養

第4章 理想の葬儀を実現するノウハウ ほか



## ◆ラジオと戦争——放送人たちの「報国」

大森淳郎著・四六判・573頁・3,960円〈NHK出版〉

長期にわたる取材と膨大な資料涉獵から、アジア・太平洋戦争に直面した放送人たちの矜持や高揚、困惑や懊惱、才智や創意、諦念を克明に追い、戦時下ラジオの責任に正面から向き合う。『放送研究と調査』掲載を加筆・修正。

### ■目次

#### 序

- 第1章：国策的効果をさらにあげよ——検証・戦時下ラジオニュース
- 第2章：前線と銃後を結べ——戦時録音放送を聴く
- 第3章：踏みにじられた——戦時ラジオ放送への道
- 第4章：日本放送協会教養部・インテリたちの蹉跌  
——講演放送・学校放送は何を伝えたのか

ほか



講談社現代新書

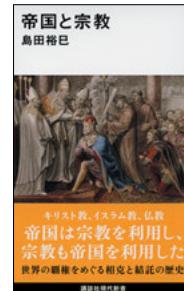
## ◆帝国と宗教

島田裕巳著・新書判・224頁・990円〈講談社〉

ローマ帝国やオスマン帝国、中華帝国やモンゴル帝国にいたるまで、世界の歴史は帝国興亡の軌跡に他ならない。そしてそれは東西の宗教が歩んできた道のりとも重なっている。帝国は領土拡大のため宗教を利用し、宗教は信者獲得のため帝国を利用してきた。「帝国と宗教」という視点から世界史を捉え直す、歴史ファン必読の一冊!

### ■目次

- 第1章 帝国と宗教はどう結びつくのか
- 第2章 なぜローマ帝国はキリスト教を国教にしたのか
- 第3章 中華帝国は宗教によって統合されていたのか
- 第4章 イスラムとモンゴルという二つの帝国  
ほか



## ◆13歳から考えるハンセン病問題

### ——差別のない社会をつくる

江連恭弘・佐久間建監修・A5判・141頁・1,760円〈かもがわ出版〉

いまこそ学びたい。ハンセン病に対する偏見・差別の歴史、そしてハンセン病回復者たちのたたかいの軌跡。

### ■目次

- 第1章 なぜハンセン病差別の歴史から学ぶのか
- 第2章 ハンセン病の歴史と日本の隔離政策
- 第3章 ハンセン病療養所はどんな場所か
- 第4章 子どもたちとハンセン病  
ほか



隔週刊古寺行こう A4変判・42頁・770円(小学館)

## ◆西大寺・秋篠寺・法華寺 33

多数の史跡や古墳など古代以来の歴史を有する佐保・佐紀路に併む奈良時代創建の1000年以上の歴史をもつ屈指の古刹。かつて広大な寺域を誇り、「西の大寺」と呼ばれた西大寺ほか、奈良市内の西側に広がる古刹群を徹底特集。

### ■目次

創建は奈良時代。天平の遺香を偲ぶ[西大寺] [秋篠寺] [法華寺]

伽藍

歴史

仏像

ほか



隔週刊古寺行こう A4変判・42頁・770円(小学館)

## ◆相国寺と承天閣美術館 34

京都五山第2位の禅刹として漢詩文や画技に秀でた僧侶を数多く輩出し、文化・芸術の中心地として栄えた相国寺を大特集。付属する「承天閣美術館」所蔵の雪舟や明兆ら画僧による名作、長谷川等伯や俵屋宗達、伊藤若冲などの屏風絵まで、数々の名宝を一挙紹介。

### ■目次

京都五山第2位の禅刹。足利義満が築いた日本文化の中核[相国寺]

伽藍

歴史

おたから大図解

ほか



## 法藏館書店新着雑誌案内

### ◆同朋 8月号

〈東本願寺出版〉

真宗大谷派宗務所出版部編・A4判・56頁・400円

生活に密着した話題から親鸞聖人の教えまで、日々の暮らしのなかにある大切なことを見つめる月刊誌。

### ■目次

◎インタビュー

仁藤夢乃さん(一般社団法人Colabo代表)

◎特集 憲法が変わる?

・対談……清末愛砂×新野和暢

・仏教の視点から……鎌田拓子

新連載

・古写真でつづる東本願寺 ほか

### ◆大乗 8月号

〈本願寺出版社〉

大乗刊行会編・B5判・88頁・375円

門信徒の家族が楽しく浄土真宗に親しむための月刊誌。お念佛のよろこびをご家族のみなさまにお届けします。

### ■目次

・ご機縁!お寺の掲示板……江田智昭

・マンガ お釈迦さま物語「エピローグ」

……岡橋徹栄×一ノ瀬かおる

・親鸞聖人いまさずは「同心円の縁」

……鎌田宗雲 ほか

# 特集1 お地蔵さんに関する本

8/23(水)、8/24(木)は、京都で地蔵菩薩の縁日として「地蔵盆」が行われます。

今回はお地蔵さんや、地蔵盆に関連する本を集めてみました。



## お地蔵さんと日本人

清水邦彦著・四六判・214頁・1,980円  
ISBN:978-4-8318-6273-0〈法藏館〉

新刊

あちこちに祀られているお地蔵さん。なぜ、そこにいるのか? いったい何ものなのか? 歴史や宗教、文学、民俗等からわかりやすく解説。



## 江戸のはやり神

法藏館文庫

宮田 登著、小松和彦解説・文庫判・336頁・1,320円  
ISBN:978-4-8318-2646-6〈法藏館〉

お稻荷さんや七福神など、民衆の関心で爆発的に流行し、不要になれば棄てられた神仏。その特徴と背景にある日本人の宗教意識に迫る。地蔵盆についても記述あり。



## 京都地蔵盆の歴史

村上紀夫著・四六判・232頁・2,200円  
ISBN:978-4-8318-6237-2〈法藏館〉

祇園祭や五山の送り火などと共に、京都の夏の風物詩として知られる地蔵盆。京都人も驚きのその歴史を紹介するディープな京都本!



## お地蔵さんのお経——地蔵菩薩本願經講話

太田久紀著・四六判・184頁・1,870円〈大法輪閣〉

私たちにもっとも身近な菩薩、お地蔵さま。本書はお地蔵さまの功德を説いた「地蔵菩薩本願經」を著者が亡き母と妹への思慕の念から、經典を忠実に五年の歳月にわたり説き続けた講話録。



### 【ひろさちや仏教名作選2】

## 地獄と娑婆のお地蔵さん

ひろさちや著・四六判・206頁・1,980円〈佼成出版社〉

お地蔵さんは仏ではなく、菩薩である…これを主題にして、「娑婆」=この世=無仏の時代にどう日本人は仏教徒として生きるべきかを提起してゆきます。



## あなたを必ず守ってくれる 地球のほとけ お地蔵さま

羽田守快著・四六判・248頁・1,980円〈大法輪閣〉

お地蔵さまは、いつでもどこでも私たちのそばにいてくださる、慈悲のかたまりです。本書は、お地蔵さまへの正しい祈り方や信仰の心得を、やさしく解説します。



## お地蔵様にすがる旅——化粧地蔵の謎を追って

小椋敏孝著・A5判・109頁・1,100円〈風媒社〉

全国にあるという「化粧地蔵」と「地蔵盆」を探して小旅行を繰り返し——。地蔵に導かれ、己に宿る“仏心”に気づかされる旅の記録。



## 心がふわりと軽くなる 幸せのお地蔵さん

吉田ときお著・B5判・112頁・1,100円〈ロングセラーズ〉

手作りのお地蔵さんの写真とイラスト、そして優しい言葉が読む人に元気を与える1冊。見るだけで心が温かくなります。



# 特集2

# 法藏館書店 2023年・上半期売行ベスト20



## 正信念仏物語——親鸞聖人偈頌意訳本 2刷

松下雅文訳・A5判・28頁・220円〈法藏館〉9034

発売以来安定した人気があり、堂々の第1位に輝きました！  
冬に先生のインタビューが新聞に掲載されてからは、こちらをめ  
がけて書店へ来店される方も多いいらっしゃいました。



## 人間はなぜ争うことをやめられないのか

一楽 真講述・A5判・89頁・250円〈真宗佛光寺派〉

昨年のウクライナ情勢を踏まえ、互いの正しさで傷つけ合う私  
たちにかけられた阿弥陀の願いを語っている本書。わかりやす  
い内容で施本としての人気が高く第2位にランクイン！



## 親鸞 左訓・字訓・語訓辞典

4刷

田代俊孝編・四六判・218頁・3,300円〈法藏館〉7027

昨年の発売以来根強い人気が続き、第3位にランクイン！  
便利さゆえにこれからも長く愛される定番商品になりそうです。

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
4	なぜ?どうして?浄土真宗の教学相談	赤井智顕	自照社	825円
5	地獄と浄土、どちらへ行きたいですか?—私が私から解放される世界	瓜生 崇	サンガ伝道叢書	550円
6	仏教ゆかりの植物図鑑	松下俊英:文 大島加奈子:絵	東本願寺出版	1,210円
7	〔別冊太陽〕親鸞と浄土真宗のこころ—親鸞聖人御誕生八五〇年 立教開宗八〇〇年記念	赤松徹眞監修	平凡社	2,860円
8	親鸞伝の史実と伝承	草野顕之	法藏館 6271	2,090円
9	現代日本語訳 浄土三部経	正木 晃	春秋社	2,750円
10	『大無量寿経』の仏者親鸞—宗祖の三部経觀	延塙知道	東本願寺出版	2,420円
11	ヤンキーと住職	近藤丸	KADOKAWA	1,320円
12	生きものたちと仏教のはなし	華園真慶	法藏館 2460	1,430円
13	【教行信証化身士巻講義】親鸞の出遇った世界 浄土真宗III	平野 修述「平野修師 講義集」編集実行委員会編	真宗大谷派 大阪教務所	2,530円
14	お寺の掲示板	江田智昭	新潮社	1,100円
15	【朝日文庫】クロミの「歎異抄」—ありのままの心を開くカギ	朝日文庫編集部編	朝日新聞出版	660円
16	お寺の行動経済学	中島隆信	東洋経済新報社	1,760円
17	正信偈講座	梯 實圓	本願寺出版社	1,980円
18	お寺の掲示板—諸法無我	江田智昭	新潮社	1,100円
19	歎異抄—心に刺さるメッセージ	田代俊孝	法藏館 8795	1,100円
20	ラジオの戦争責任【法藏館文庫】	坂本慎一	法藏館 2636	990円

## 中外日報「宗教文化講座」

法藏館書店 協賛

## テーマ：念佛一筋の道を選ぶ—浄土宗立教開宗850年記念 法然上人の導き

第3回 リモート可

9月1日(金) 法然上人による浄土立教開宗の意義

大正大学教授 林田 康順氏

&lt;会場：しんらん交流館 大谷ホール(JR京都駅中央口、徒歩12分)・定員：150名&gt;

第4回 リモート可

10月27日(金) 愚癡に還りて極楽へ

佛教大学学長 伊藤 真宏氏

&lt;会場：京都テルサ 東館2階セミナー室

(地下鉄烏丸線九条駅4番出口、西へ徒歩5分)・定員：168名

※受講申し込み・お問い合わせ ⇒ 中外日報社営業企画部

〒601-8004 京都府京都市南区東九条東山王町9番地

TEL: 075-682-1625 FAX: 075-682-1722

Eメール: shuppan@chugainippoh.co.jp

希望する講座、氏名、年齢、住所、電話番号をご記入の上、ハガキ、FAX、メールでお申し込みください。

●受講料は1講座1,000円(税込)、リモート参加も同額

※リモート参加(Zoom)のお申し込みは、中外日報社上記のメールアドレスに「リモート参加」と明記の上、希望する講座、氏名、住所、メールアドレスをお知らせください。



招待券プレゼント！

中外日報宗教文化講座へ5名様ご招待。

■応募条件 法藏館書店にて直接招待券をお受け取り可能な方。

■応募方法 メール(p@hozokan.co.jp)で表題を「招待券希望」とし、お名前、e-mailアドレスを記しご応募ください。

■締切 8月24日23時59分到着分まで。

※招待券1枚につき全回ご参加いただけます。(リモート参加も可)※抽選の上、当選者様にメールにてお知らせいたします。

## この夏で終戦から78年。

——戦争に関する本を集めました。

## ラジオの戦争責任

法藏館文庫

坂本慎一著・文庫判・272頁・990円ISBN:978-4-8318-2636-7&lt;法藏館&gt;

戦前最強の「扇動者」、ラジオ。その歴史を五人の人物伝によって紐解き、国民が戦争を支持するに至った「日本特有の事情」を炙り出す。



## ラジオと戦争

——放送人たちの「報国」 詳しくは10頁へ

大森淳郎著・四六判・573頁・3,960円&lt;NHK出版&gt;

1925年に登場し、瞬く間に時代の寵児となったラジオ。そのラジオ放送に携わった人々は、ラジオの成長と軌を一にするかのように拡大した「戦争」をどう捉え、どう報じたのか、あるいは報じなかつたのか。また、どう自らを鼓舞し、あるいは納得させてきたのか。そして敗戦後はどう変わり、あるいは変わらなかつたのか——。

# ◆◆◆法藏館書店売行ベスト10(7月期)◆◆◆

順位	書名	著者名	出版社名	定価(税込)
1	寺檀の思想【法藏館文庫】	大桑 斎著 松金直美解説	法藏館	1,320円
2	正信念仏物語—親鸞聖人偈頌意訳本	2刷 松下雅文訳	法藏館	220円
3	正信偈講座	梯 實圓	本願寺出版社	1,980円
4	人間はなぜ争うことをやめられないのか	一樂 真	真宗佛光寺派	250円
5	【別冊太陽】親鸞と浄土真宗のこころ 一親鸞聖人御誕生八五〇年立教開宗八〇〇年記念	赤松徹眞監修	平凡社	2,860円
6	浄土論註講義 II	藤場俊基	サンガ伝道叢書	1,100円
7	十住毘婆沙論 浄土論(現代語版)	浄土真宗本願寺派	本願寺出版社	1,540円
8	親鸞伝と本願寺俯瞰—東西本願寺のちがい	鎌田宗雲	永田文昌堂	2,750円
9	七日参りのお話—大切な人を送った人へ	竹中尚文	自照社出版	1,100円
10	2023年安居次講 『華厳経』綱要	織田顕祐	東本願寺出版	4,400円

## 【メール配信サービスのご案内】

法藏館書店では、WEBサイトで本をご購入いただいた方やアンケートにお答えいただいた方に新刊情報などのメール配信サービスを行っております。

### ◎アドレス変更・配信停止について◎

<http://www.hozokan.co.jp>のページ下の「メールサービス」から、メールアドレスの登録と解除を行ってください。過去のメールもご覧になれます。

- ◆ご注文・お問い合わせは、メールの他に、電話・FAX・はがきでも承ります。  
店頭在庫がない場合はお取り寄せとなります。ご了承ください。
- ◆荷送料はご購入額合計により  
定価16,500円(税込)未満 送料——450円 代引手数料 330円  
定価16,500円(税込)以上 送料、代引手数料ともに無料
- ◆価格表示は全て税込価格です。



## 法藏館書店

住所:〒600-8153 京都市下京区正面通烏丸東入

電話:075-343-0458 FAX:075-371-0458

発行人:西村明高

E-mail:shop@hozokan.co.jp

[営業日および営業時間]

月～土: 9:30～18:00

祝 日:10:30～18:00

(休業日:毎週日曜日・お盆・年末年始)

<http://www.hozokan.co.jp>

佛教の風

検索



法藏館ブログ「編集室の机から」を更新中!

twitter

facebook

つぶやき中~!